

医療産業廃棄物処理業者を集めたサイト開設

日本リソース 名称は「RESOURCE NET」

産業廃棄物、および特別管理産業廃棄物の収集、運搬を手掛ける、日本リソース㈱（福岡市中央区天神5丁目、麻生大輔社長）は、12月1日、医療機関向けに、医療廃棄物処理業者を集めたWEBサイト「RESOURCE NET」を開設した。

これは通常、医療用廃棄物などの処理業者の選別は、技術面やサービス面などわかりにくいことが多かったことから、産業廃棄物の処理業者でもある同社が、サービス水準や技術面などを選別した上で、同ネットに掲載し、医療機関などに提案をしているというもの。県外の処理業者などが主な掲載企業となる。月間30社の掲載をベースに、年間360社まで掲載業者を増やしていく。同サービスでは業者からの広告掲載料、代理提案料という形で初年度約1000万円の売り上げを見込んでいる。また、掲載業者には同社が導入している、GPSやカメラ撮影などで、正確に運搬されたかどうかをチェックできる「産廃証明edi」の導入を義務化することで、依頼者側の医療機関も最終処理状況が随時把握できるといふ。

同社リソースネット事業部の水江将丈チーフは「この業界は法規制が厳しくなり、高いサービス水準を整えていることが前提になる。県外を含め、優良な産廃業者を紹介するネットワークを構築することで、業界全体のポトムアップにつながるはず」と話している。

同社は1944年12月設立。資本金6000万円。従業員数17人。06年3月期売上高は2億3000万円。